



暗くならない認知症のハ・ナ・シ ～だれもが安心して暮らし続けられる浪速区へ～

認知症と聞いて、どのようなイメージを思い浮かべますか？

今までできたことができなくなる…人の顔が分からなくなる…徘徊する…などなど、不安な気持ちを持つ方もおられるかもしれません。そもそも認知症って？もし家族が認知症になったらどうすればいいの？

区内で診療され、区介護認定審査会委員も務めていただいている徳田 好勇先生のお話を聞きながら、一緒に考えてみませんか？

ドクターに聞きました！ 認知症かも？その視点と理解

Q まずは、認知症について、基本的なことを教えてください。

A 認知症は発症原因も種類もさまざまありますが、最も多いと言われるのはアルツハイマー型認知症です。症状もさまざまですが、脳の器質的な変化によって認知機能が低下し日常生活に支障が出ること、妄想・意欲の低下・不安感などの行動・心理的な症状が現れることが、よく見られる特徴として挙げられます。これらが原因となり本人の生活に支障が生じたり、家族など介護者の介護負担が増大することが多いです。



徳田クリニック
よしお
徳田 好勇先生

Q 本人に自覚症状はあるのでしょうか？

A 本人に自覚があるうちは、症状が軽いか、まだ認知症ではないと考えます。身だしなみや家事など日常生活はできていることが多いので、親族は「まだ大丈夫でしょ」と問題視しないことも、まま見られます。

Q どのような検査や治療をするのでしょうか？

A 長谷川式認知症スケールの実施が一般的ですが、私は専門科にて画像診断などの精密検査を受けることを勧めています。なぜかという、「治る認知症」が隠れている可能性があるからです。慢性硬膜下血腫や正常圧水頭症、甲状腺機能低下症などは、精神症状として認知症と酷似した症状が見られます。これらは適切に治療すれば症状の軽快が見込める場合があります。画像診断を含む精密検査は医師の診断・治療方針を左右する重要な情報となり得ます。

Q 医師から見て、認知症が疑われる症状とはどういったものなのでしょうか？

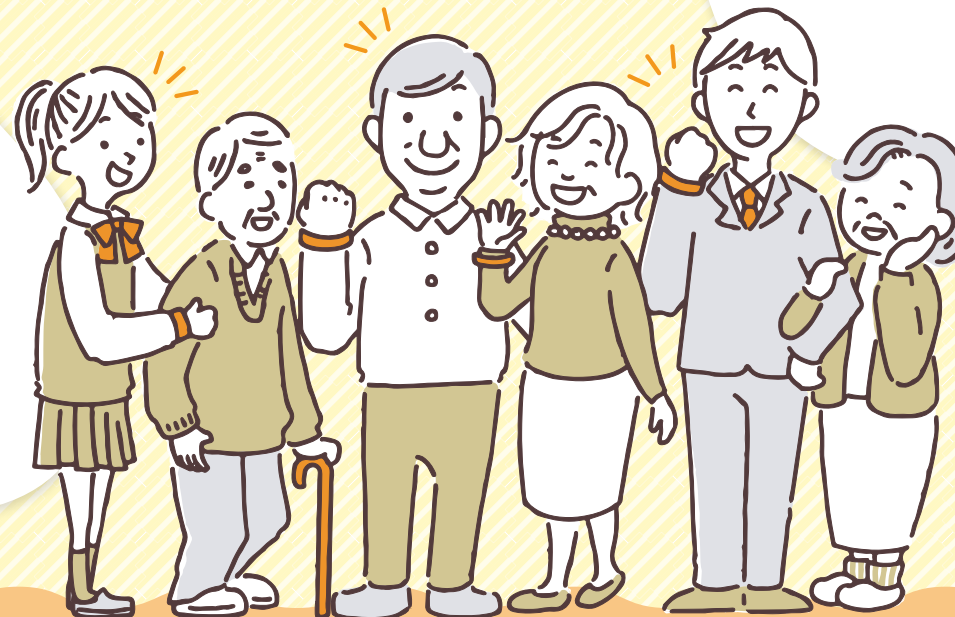
A 怠業（服薬を忘れる）により、本来飲むべき薬が残っていたり、きっちりと来院していた方なのに不自然に来院間隔が空くなどの様子が見られるようになったら、その可能性を視野に入れます。

Q 家族など介護者に伝えたいことはありますか？

A 診断を受けたら、早めに介護サービスの利用を考えていただきたいです。家族構成から見て介護のマンパワーが足りていれば急ぐ必要はないかもしれませんが、そうでないなら負担を抱え込むのを防止する意味でも、早めの申請が望ましいでしょう。

Q 区内の皆さんにひとことお願いします。

A 周囲の方が見て、「何かおかしいな」と感じたら、早めにかかりつけ医に相談のうえ専門医を受診し、一度は画像診断を含め精密検査を受けてください。早期の受診は早期に治療を開始できるほか、ご本人やご家族の生活の実情に合わせた介護保険サービスなどについて検討する時間をつくることができます。結果、ご本人とご家族の生活の質を上げることにもつながります。



問合 【認知症の相談について】浪速区オレンジチーム TEL 6636-6071

【高齢者の総合相談について】浪速区地域包括支援センター TEL 6636-6029

【見守り事業について】区保健福祉課（高齢者支援）TEL 6647-9859 FAX 6644-1937

このままで大丈夫？
気になる人に
気づいたら

浪速区社会福祉協議会
みまも ぞうだんしつ
「見守り相談室」へお電話ください
TEL 6636-6027

すべての人の人格と個性を尊重し、
支え合いながら安心して住み続けられる
まちになることをめざしています

身近な人が認知症かも。 どこに相談すればいいの？

「かかりつけ医」がいる方は、まずは主治医の先生に相談を。「かかりつけ医」がいない方は下記にご相談を。

浪速区地域包括支援センター／ オレンジチーム

認知症になっても安心して暮らし続けられるよう、サポートします！

難波中3-8-8
(浪速スポーツセンター内)
(担当は浪速区全域です)
TEL 6636-6071



ブランチ

高齢者の皆さんが地域でいつまでも安心して、その人らしい生活を続けられるように、さまざまな機関と協力しながら支援します。

〈浪速ブランチ〉TEL 6556-6268
(担当地域: 大國・浪速)

〈日本橋ブランチ〉TEL 6632-2340
(担当地域: 日東・日本橋・恵美・新世界)

〈難波ブランチ〉TEL 6568-1230
(担当地域: 立葉・幸町・塩草)



難波ブランチ
塩草さん



日本橋ブランチ
橋本さん
あべさ



浪速ブランチ
三和田さん

認知症の方と、そのご家族には… 認知症カフェ はいかがですか？

認知症の方やそのご家族、介護している方など、どなたでも自由に参加できる集いの場です。
(参加希望の方は、それぞれの問合せ先にご連絡ください)



オレンジカフェなにわ

日時 毎月第2土曜日14～16時
(1・8月はお休み)

場所 浪速区社会福祉協議会
(難波中3-8-8浪速スポーツセンター内)
TEL 6636-6027



オレンジカフェ大國

日時 毎月第3土曜日14～16時

場所 横カワイコーポレーション内相談室
(大國1-5-4 MKビル 4階)
TEL 6649-8749



オレンジカフェそんぼの家 なんば

日時 毎月第2金曜日14～16時
場所 そんぼの家なんば(稲荷1-12-7)
TEL 6568-2203



なにわクラフトカフェ

日時 毎月第2水曜日13～15時

場所 浪速区老人福祉センター
(下寺2-2-12)
TEL 6643-0792



大阪市認知症
アプリ



認知症の状態に応じたさまざまなサービス、相談窓口や施設などの情報をまとめた「認知症支援マップ」イベント情報などをお届けしています。



2025年には約5人に1人の高齢者が認知症になると言われています。また若年性認知症を発症する方もおられ、誰もがかかる可能性がある病気です。認知症になると、今までできていたことが少しずつできなくなっていくます。ご本人も自分の変化に気づいており、不安な気持ちで生活されています。まずは上記関係先にご相談いただくとともに、介護者が「前よりできなくなった」ことよりも「今できていること」をしっかり認めてあげるようにすると、本人の自信につながります。認知症の方も、そうでない方も、安心して暮らし続けることができる浪速区をともにつくっていきましょう。

